

若者の地方体験交流 募集概要

(費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

くまもとけん う き し

No.- 4 1 : 熊本県宇城市 (人口: 約62,000人 平成25年12月末現在)

(1) 最寄りの交通機関と所要時間

JR鹿児島線 熊本駅 又は 熊本空港から自家用車で約40分～50分
最寄りのJR鹿児島線 松橋駅から徒歩20分、タクシーで約5分

(2) 事業実施の目的等

若い世代に“市民手づくり”のイベントを体験できる機会を提供する事で、「行政頼りではなく、地域の課題は自分たちで解決する」という意識の醸成や人の繋がりを作り、地域の中にどんどん入って行き、活動する楽しさを学んで欲しいため。

また、若い世代目線の情報発信やイベントを盛り上げる手段と一緒に語り合う事で、自分たちのイベント自体も、更に発展していきたいと考えたため。

(3) 体験の内容

- ・会場に展示する「竹灯ろう」製作体験(竹加工・装飾)
- ・イベントスタッフ参加(高校生製作のステージや子どもたち製作の灯籠の設置、運搬、片づけ)
- ・次回開催時のアイデアと一緒に企画・立案(次年度にアイデアを活かした取組を実施予定)
- ・若い世代目線での情報発信についてのワークショップ開催

(4) 受入主体

(5) 受入期間

うきあかり実行委員会

10月31日～11月3日(1泊2日～2泊3日程度)

(6) 応募上の注意

| | |
|--------|--|
| ※費用負担 | 現地までの交通費: 自己負担 宿泊費: 無料(民泊) ※各家に分泊となる場合もあります。 食事代: 無料 |
| ①要件 | 住民と一緒にイベントを楽しめる人。「こんなことをすれば面白いのに」、「こんなこと出来れば良いなあ」という思いを持っている人。 |
| ②応募締切り | 10月中旬頃までに連絡 |
| ③宿泊施設 | 宇城市内のうきあかり実行委員会メンバー宅での民泊 |
| ④食事形態 | 民泊先で、家族と一緒に自炊。朝食は自炊又はお弁当。 |
| ⑤その他 | 市民手づくりイベント「うきあかり」を一緒に盛り上げる人をお待ちしています。 |

(7) 地域担当者から一言

「うきあかり」は、本市の各地域づくり団体や保育園等の教育機関、地元高校生ボランティアを中心に「市民手づくり」で開催しているイベントで、今年で7回目を迎えます。5町合併で誕生した宇城市の旧町の壁を無くそうと、地元住民有志で始まった本イベントは、着実に本市の秋イベントとして定着して来ています。数千点の手作り灯ろう展示だけでなく、住民自身が出演者となるステージイベントや飲食関係の出店もあり、大変な賑わいを見せています。合併10周年を迎える本年は、本市の市民文化祭との共催で一層の盛り上がりを目指している所です。地元住民が自ら作る地域活性化・一体化の為の取組をぜひ一緒に体験して下さい!一つの団体だけでなく、各種団体が集まった本イベントだからこそ、学べる物が多々あると思います。

(8) お問い合わせ先

| | |
|---|---|
| 自治体名 宇城市 | 担当部署 企画部 定住促進課 定住促進係 |
| (ふりがな) ちばさき すすむ 担当者氏名 千葉崎 達 | TEL: 0964-32-1906 (直通) FAX: 0964-32-2222 |
| E-mail: chibasaki-susumu@city.uki.lg.jp | |
| URL: http://www.city.uki.kumamoto.jp/ (宇城市役所) https://ja-jp.facebook.com/Ukiakari (うきあかり) | |
| 応募宛先 〒869-0592 熊本県宇城市松橋町大野85 宇城市役所 企画部 定住促進課 | |